

# 英語を楽しく

☆ 性差別のない表現 — 英語を使うとき、気をつけることで気持ちよく

性差別的な表現 ×	中立的な表現 ○
-----------	----------

## 1, 「人」「人間」「人類」を表す言葉

man または men (「人間一般」の意味) mankind Man is mortal.	humanity, people, humans human beings, we  We are mortal. (人間は死すべきもの)
--	---

## 2, man がつく職業名

businessman salesman fireman policeman, policewoman postman, mailman sportsman	businessperson (実業家) salesperson (店員) firefighter (消防士) police officer (警察官) mail carrier (郵便配達人) athlete (運動選手)
---	---

※ businessperson の複数形は businesspeople ・ salesperson の複数形は salespeople が一般的。

## 3, 男女の区別

steward, stewardess waiter, waitress actor (男優), actress	flight attendant (客室乗務員) waitperson, actor (男女とも)
--	---

※ 最近では、客室乗務員として crew member や flight crew (複数形) も好まれる。

## 4, 代名詞

Everyone has a right to <u>his</u> opinion.	Everyone has a right to <u>their</u> opinion. (または <u>his/her</u> ) opinion. (人は皆自分の意見を持つ権利がある。)
everyone, everybody, anyone, anybody に対応する代名詞は he/his/him ですが、they を使います。どうしても単数表現しなければならないときは he/she, he or she を使います。 --- to hear their (his/her) opinion ---	

※ the judge (裁判官)などを he で表すこともありました。このような職業は、男性のみができる。或は、男性のみがするものと考えていたからでしょう。

英語の単語も時代に合わせて変化しています。また単語そのものも消えていたり、新しく増えていたりするのも当然のことです。ですから、英語の辞書も何年かたつと新しいものを買うことも大切だと思います。

なお、辞書で単語の意味を調べることはもちろんですが、「調べる。」と言うより「辞書を読む。」と言った方がいいかもしれません。単語について書いていることを熟読したり、前後の単語までそれを広げ読んでいくと知らなかったことがたくさん発見でき、うれしくなることが多いものです。

